

2010年5月18日

コンビ株式会社

社長:松浦 弘昌 資本金:29億9,192万円

(東証第一部: 7935)

〒111-0041 東京都台東区元浅草2-6-7

TEL: 03-5828-7666 FAX: 03-5828-7665

コンビ株式会社

2010年5月19日~20日

第48回 日本小児歯科学会大会 研究成果発表について

口腔発育関連商品に関する研究発表

コンビ株式会社「プライマリー・オーラル研究会」では生まれた直後から3才頃までの口まわりの発育(口腔発育)を統合的に考えることが、その後の子どもの成長のために重要だという考え方にに基づき、授乳用品を含めたお口まわりの研究を行っております。

東京歯科大学との共同研究の成果につきまして、5月19日より愛知県名古屋市で開催される第48回日本小児歯科学会大会において下記の通り研究発表いたしますので、ご案内申し上げます。

記

【学会開催概要】

第48回 日本小児歯科学会大会

会期:2010年5月19日(水)~20日(木)

会場:名古屋国際会議場 〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町1-1

【研究発表概要】

1. 抗 CA-Gtage IgY 含有タブレットを摂取することによってプラーク形成は抑制されるか
(東京歯科大学との共同研究)
白井裕子、米津卓郎、佐野由美子、藤田浩子、児島泰子、熊澤海道、松原範宜、新谷誠康
2. 乳幼児の水分摂取機能発達に関する研究 第3報:発達の観点からの適切な食具選択の検証
(東京歯科大学との共同研究)
石田瞭、大久保真衣、服部美鈴、細谷美穂、松原範宜
3. 乳幼児の水分摂取機能発達に関する研究 第4報:ストローによる水分摂取習得までの経時的観察
(東京歯科大学との共同研究)
大久保真衣、石田瞭、川田敬弘、服部美鈴、細谷美穂

2010年5月18日

コンビ株式会社

社長:松浦 弘昌 資本金:29億9,192万円

(東証第一部: 7935)

〒111-0041 東京都台東区元浅草2-6-7

TEL: 03-5828-7666 FAX: 03-5828-7665

【研究発表内容の要約】

1. 抗 CA-Gtage IgY 含有タブレットを摂取することによってプラーク形成は抑制されるか

日常のプラークコントロールをより効率的かつ容易に達成するため、ブラッシングの補助手段として殺菌剤などの洗口が推奨されている。しかしながら、小児に対する応用は、使用薬剤の誤飲や長期使用に対する為害性を絶えず考慮する必要がある。

そこで今回は、本タブレットの摂取前後における歯表面のプラーク付着状況の比較を行うとともに、唾液中の S.mutans 菌数および総連鎖球菌数の変化との関連性を調査したので報告する。

2. 乳幼児の水分摂取機能発達に関する研究 第3報:発達の観点からの適切な食具選択の検証

乳幼児期は、栄養のみならず水分摂取機能の獲得にも重要な時期であるという観点から、その機能獲得過程を食具の使用状況から研究をした。第1報にて報告した、「ストローの開始をスプーン・コップなどによるすすりのみ機能獲得前に開始した場合、すすりのみ習得までの期間が長くなる。」という結果に対し、本研究では離乳期を迎えた乳児を対象に、「スプーン・コップ・ストローの使用順序を規定した水分摂取トレーニング」を実施した。結果として、本研究のステップですすり飲みをしっかりと行わせた上で、ストローに移行することの妥当性は確認できた。

3. 乳幼児の水分摂取機能発達に関する研究 第4報:ストローによる水分摂取習得までの経時的観察

保育者の中には、すすり飲みの習得が不十分のうちからストローを使用する例が見られ、外出時の利便性などからも使用を希望する場合がある。ストローの早期使用がすすり飲み獲得時期に影響するというこれまでの研究結果から、水分摂取機能の発達を出来るだけ妨げない摂取方法を検討する必要があると考えた。

そこでストロー練習用吸い口付容器を考案し、これを使用した水分摂取機能の獲得状況を経時的に観察し、その効果を検証した。

以上

《コンビ株式会社》

報道関係からのリリースに関するお問い合わせ: 経営企画部 広報担当 須田

TEL: 03-5828-7607 / FAX: 03-5828-7662